



本百多二月廿二日申上辰時集二海目上梓信子付
 其の末とみかか入は三月より以後三海加入
 可付是れを以て三月より三月毎に作去りて
 信りれりて三月より三月毎に作去りて三月
 分は三月集一加入分信りて三月より三月
 以て三月集一加入分信りて三月より三月
 信りて三月集一加入分信りて三月より三月
 同所集一加入分信りて三月より三月
 信りて三月集一加入分信りて三月より三月
 安き三月より三月集一加入分信りて三月より三月
 信りて三月集一加入分信りて三月より三月
 換失とぬとて三月より三月集一加入分信りて三月より三月

者中よむをいりて 甚趣信外よ七教集
 信釈本よ内七教きり 升台地をの目解
 全園更化七教大鏡多きり 其内ふて
 是にいりてと抄も上役と筆初まひの
 人よまきあきやりにれりてこれを正
 信りて三月集一加入分信りて三月より三月
 解和りて三月集一加入分信りて三月より三月
 水ありて三月集一加入分信りて三月より三月
 時信りて三月集一加入分信りて三月より三月
 多りて三月集一加入分信りて三月より三月
 点料四百細りて三月集一加入分信りて三月より三月

百のまら
 六十六の
 加しと和少元

六五料と和少元

